

世界遺産について調べる

近年、日本国内でも話題の世界遺産。調べるほどに奥が深く、意外と知らないことが多いものです。パスファインダーを活用して、ぜひ一度世界遺産の奥深さを体験してみてください。

データベースの学外利用(VPN)についてはこちらを参照

「データベース利用案内」<<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/>>

世界遺産の基礎知識

■ 世界遺産とは？

世界遺産条約に基づき、人類共通の宝物として未来の世代に引き継いでいくべき文化財や遺跡、自然環境として世界遺産委員会に登録された有形の不動産。文化遺産・自然遺産・複合遺産の3種があり、1223件(文化遺産952件、自然遺産231件、複合遺産40件)が登録されている(2024年12月現在)。

参照：デジタル大辞泉, JapanKnowledge, <https://japanknowledge.com>, (参照日 2025-2-10)

【文化遺産】 普遍的価値を有する古寺や町並みなど
万里の長城、古都京都の文化財、厳島神社など

【自然遺産】 普遍的価値を有する美しい山や森など
グレートバリアリーフ、屋久島、知床など

【複合遺産】 文化遺産と自然遺産両方の価値を兼ね備えている遺産
マチュピチュ、ピレネー山脈、ペルデュ山など



富士山が自然遺産から漏れた理由を知っていますか？



富士山はかつて世界自然遺産を目指しましたが、ゴミ問題や山麓山地の虫食い常態化などの環境面の不備から、2003年国内候補地選定で漏れた経緯があります。

参照：レファレンス協同データベース 神奈川大学図書館 管理番号:10-13

<https://crd.ndl.go.jp/reference/detail?page=ref_view&id=1000069561>

その後、信仰や芸術を生み出した富士山の文化や自然環境を人類共通の財産として後世に継承していく為に、文化遺産としての登録を目指し、2013年、富士山域の本栖湖や富士山本宮浅間大社・忍野八海・三保松原などを含め、世界文化遺産「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」として登録されました。

◆世界遺産登録までの大まかな流れ

各国政府

世界遺産として登録されるまでにはこのような過程があります！

↓ 国内暫定リストを作成し、その中から条件の整ったものを UNESCO 世界遺産センターに推薦する。

ユネスコ世界遺産センター

↓ 文化遺産なら ICOMOS、自然遺産なら IUCN に現地調査の実施を依頼し、その専門家が現地調査を実施し、
↓ 当該地の価値や保護・保存状態、今後の保全・保存管理計画などについて報告書が作成される。

世界遺産委員会

その報告に基づき、登録の可否を決定。

[参照：社団法人日本ユネスコ協会連盟<<https://www.unesco.or.jp/activities/isan/about-worldheritage/>>]

◆登録基準

登録されるには「世界遺産条約履行のための作業指針」で示されている登録基準のいずれかに合致する必要があります。詳細は社団法人日本ユネスコ協会連盟<<https://www.unesco.or.jp/activities/isan/decides/>>を参照。

おすすめサイト

◆公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 世界遺産活動・未来遺産活動

<<https://www.unesco.or.jp/activities/isan/>>

世界遺産全般について項目別に掲載されています。世界遺産リストの他にも、世界遺産条約、選定基準、危機遺産についてなど分かりやすく書かれているので、初めの一步としておすすめです。

◆World Heritage convention<<https://whc.unesco.org/>>

UNESCO/パリ本部にある世界遺産センターのサイトで英語・仏語で書かれています。それぞれの遺産について詳細に知ることができ、地図や写真、映像なども合わせて閲覧することができます。

◆文化遺産オンライン<<https://bunka.nii.ac.jp/>>

日本の世界遺産(文化遺産)についてワンストップで知ることのできる便利なサイト。豊富な写真と解説、更に職人の作業が動画で見られるなど盛りだくさんのコンテンツです。

◆World Natural Heritage in Japan <<https://world-natural-heritage.jp/>>

公益財団法人東京観光財団が運営しているサイト。日本の自然遺産について詳細な情報が掲載されています。

◆特定非営利活動法人 世界遺産アカデミー<<https://wha.or.jp/>>

世界遺産に関するイベント・講演・セミナー情報を知ることができます。

◆世界遺産と総合学習の杜 世界遺産総合研究所<<http://www.wheritage.net/>>

世界遺産総合研究所が企画・編集している世界遺産に関するサイト。出版物情報が充実しています。

図書で世界遺産を知る

◆『ユネスコ世界遺産年報』 日本ユネスコ協会連盟編 2017. <請求記号:みなとみらいD709-2017-184>

毎年の特集のほか、新たに世界遺産に登録された物件など様々な情報を得ることができます。また巻末には世界遺産マップが収録されています。

◆『世界遺産データ・ブック』 古田陽久.2022年版.シンクタンクせとうち総合研究機構, 2021.

<請求記号:みなとみらいD709-2022-210>

世界遺産シリーズとして毎年発行されています。

★図書館「709」の書架(横浜:4階サイレントルーム みなとみらい:図書館3階)に足を運んでみてください。世界遺産に関する書籍が多数配架されているのでより知識を深めることができます。更に広く探すなら、もちろん OPAC を検索してください。

新聞で世界遺産を知る

◆各種新聞データベース(一部VPN、GakuNin可)

<<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/subject/110/>>

キーワード検索で世界遺産の最新情報を検索することができます。特に日本国内で登録された世界遺産に関する情報、登録の経緯など知りたい場合はぜひ活用してみてください。

電子媒体で世界遺産をみる

◆視聴覚資料

横浜図書館視聴覚閲覧室には世界遺産に関するビデオ・DVD が多数ありますので、映像でもイメージを広げられます。

◆JapanKnowledge Libジャパンナレッジ Lib (VPN、GakuNin可)

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details_23909.html>

様々な事典・辞書から世界遺産の定義を知ることができます。関連語、関連サイトへのリンクもあります。Google マップへもリンクしていますので、世界地図など画像でも見るすることができます。